



Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《平成26年5月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	2,664	28	3,435
前年	3,145	27	4,101
増減	-481	1	-666

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



	件数	死者	傷者
本年	679	21	465
前年	750	14	478
増減	-71	7	-13

件数、傷者が減少する中、死者数は増加傾向にあります。
速度超過や「自分さえよければ」という横着な運転は、重大事故(重傷事故や死亡事故)に発展するおそれがありますので、基本をしっかり守る「丁寧」で「慎重」な「思いやり、ゆずりあい運転」を心がけてください。

夏の交通安全県民運動

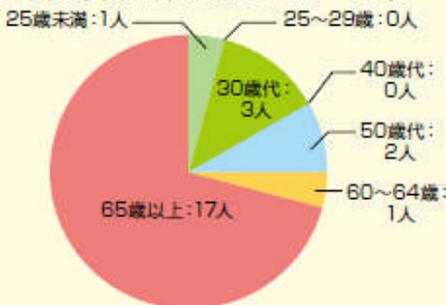
運動の重点

- 1 高齢者に対する交通事故防止対策の推進
- 2 自転車の安全利用の促進
- 3 全席シートベルトとチャイルドシート着用の徹底
- 4 飲酒運転・過労運転の根絶



1 高齢者に対する交通事故防止対策の推進

年齢別交通事故死者数 (H26年1月~4月末)



高齢者の交通事故防止

- 夜間の外出時は、反射材を着用しましょう。
- 70歳以上の高齢者は、高齢運転者標識をつけましょう。
- 「思いやり、ゆずり合い運転」に努めましょう。



高齢運転者標識

飲酒運転は犯罪です!

	点数	罰則
酒酔い運転	35	5年以下の懲役、または100万円以下の罰金
酒気帯び運転	0.25以上	3年以下の懲役、または50万円以下の罰金
	0.15~0.25未満	

※車両提供者・酒類提供者・同乗者も処罰されます





安全運転のポイント



体調管理



疲れている、睡眠不足だ、など、体調が悪い時には集中力が低下し、判断力が低下したり、ぼんやり運転になってしまい危険です。

安全運転と体調管理は切っても切れない関係です。例えば就寝前のスマートフォン長時間使用は寝不足の原因となり、交通事故の原因になるかもしれません。

良好な体調の維持に努めましょう。

平常心



暑さでイライラして先を急いで焦る。こんな経験はだれにでもあるのでは。

しかしそんな時こそ平常心で、心に余裕を持つことが大切です。発進、右左折、停止、駐車などなど…冷静に運転の手順を確認し、慎重な運転を心がけましょう。

油断大敵



事故は油断や思い込みなど心の一瞬のスキを突いて発生します。走り慣れた道路や乗り慣れた車でも「もしかしたら…かもしれない」と危険を予測しながら慎重な運転を心がけましょう。



雨の日の交通安全…車間距離は長めに



濡れた道路では、乾いた道路より停止するための距離が長く必要です。

また、

- ◆ 雨がふりはじめた直後の道路（「ホコリ」が浮いて滑りやすくなるから）
- ◆ マンホールや溝のふたなどの金属部分
- ◆ 横断歩道や路側帯などの白線の上

などが特に滑りやすいので、晴れた日の乾燥した道路よりも慎重な運転を！

事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231（代表） Eメール x0022@police.pref.shiga.jp